News Release



平成25年12月25日

各報道機関文教担当記者 殿

1/10 テニュアトラック普及·定着事業 シンポジウムで若手研究者が研究成果発表

金沢大学では、文部科学省科学技術人材育成費補助金「テニュアトラック普及・ 定着事業」の一環として、第2回金沢大学テニュアトラック制度シンポジウムを開催し、若手研究者が研究成果を発表します。

本学では、テニュアトラック制度を優秀な人材確保のための手段であるとともに、 透明性の高い人事システムと位置付け、積極的に導入をすすめています。 さらに、 全学的な研究支援組織である先端科学・イノベーション推進機構による若手研究者 支援を充実させています。

第2回金沢大学テニュアトラック制度シンポジウム~2013年度若手研究者の研究成果発表会~

(1) 日 時 : 平成26年1月10日(金)13時00分~17時10分

(2)場 所 : 金沢大学自然科学大講義棟1階大講義室A(角間キャンパス)

特に理工研究域においては、新規採用若手研究者を自立して研究できる環境のもとで自立した研究者として育成するため、テニュアトラック制を導入し、研究リーダーとなる若手研究者の育成と研究活動の活性化を促進しています。

ついては、事前報道及び当日の取材について、よろしくお願いいたします。

<お問い合わせ先>

<担当>

理工系事務部総務課総務係 小幡

広報戦略室 廣田

Tel: 076-234-6821

Tel: 076-264-5024

第2回 金沢大学

スポイチョ 科学技術人材育成費補助金 「テニュアトラック普及・定着事業」

テニュアトラック制度シンポジウム

~2013年度若手研究者の研究成果発表会~

TENURE TRACK

2014_年
1 1 0 E

13:00~17:10

金沢大学角間キャンパス

(石川県金沢市角間町)

自然科学大講義棟1階 大講義室A

> 参加無料 ^{事前申込み不要}

■主催/金沢大学

お問い合わせ

金沢大学理工系事務部総務課総務係 〒920-1192 石川県金沢市角間町

TEL:076-234-6821 FAX:076-234-6844

E-mail:s-somu@adm.kanazawa-u.ac.jp

プログラム

(詳細は裏面をご覧ください。)

開会挨拶 中村 信一 _{金沢大学長}

来賓挨拶 和田 勝行 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課人材政策推進室長

事業紹介 大島 正伸 金沢大学がん進展制御研究所長

特別講演

2010年 紫綬褒章受章・2013年 日本学士院賞受賞

中沢 正隆 東北大学国際高等研究教育機構長 東北大学電気通信研究機構長

TT教員及び共同研究者による研究成果発表

閉会挨拶 福森 義宏 金沢大学理工研究域長

会場案内

金沢駅から角間キャンパスまでのアクセス(北陸鉄道バス利用の場合)

【バス停】金沢駅東口6番乗り場発91(平日のみ)・93・94・97 「金沢大学」行きに乗車し約35分、「金沢大学自然研前」下車



第2回 金沢大学

テニュアトラック制度シンポジウム

~2013年度若手研究者の研究成果発表会~

PROGRAM

13:00~13:10 開会挨拶 中村信一 金沢大学長

13:10~13:15 来賓挨拶 和田勝行 文部科学省 科学技術・学術政策局人材政策課人材政策推進室長

13:15~13:35 事業紹介 大島正伸 金沢大学がん進展制御研究所長

<mark>13:35~14:35 特別講演</mark>

2010年 紫綬褒章受章・2013年 日本学士院賞受賞

中沢正隆 東北大学国際高等研究教育機構長 東北大学電気通信研究機構長

「エルビウムドープ光ファイバ増幅器の実現と最近の光通信」

14:35~14:45 休憩(10分)

TT教員及び共同研究者による研究成果発表

14:45~15:10 中山隆宏 助教

(金沢大学理工研究域バイオAFM先端研究センター)

「高速AFM観察で明らかにする生体ナノ分子の運動し

15:10~15:35 Andrzej Kaim

(American Museum of Natural History)

(Institute of Paleobiology, Polish Academy of Science)

The evolution of chemosynthesis-based communities and

the importance of Japanese sites]

15:35~16:00 ジェンキンズ・ロバート 助教

(金沢大学理工研究域自然システム学系)

「竜骨群集:中生代海棲爬虫類遺骸に成立する化学合成生態系」

16:00~16:10 休憩(10分)

16:10~16:35 渡邉信嗣助教

(金沢大学理工研究域バイオAFM先端研究センター)

「生命現象の解明に資する高速走査イオン伝導顕微鏡の開発」

16:35~17:00 谷口健司 准教授

(金沢大学理工研究域環境デザイン学系)

「数値気象モデルを活用した地球温暖化に伴う気候変化下での水循環研究」

17:00~17:10 閉会挨拶 福森義宏 金沢大学理工研究域長